

I ♥ クラブ

～私たちの活動日誌～

Vol.29 竹炭サークル かぐや姫

私たちの活動は、芝山公園内にある「旧藪家住宅」の屋根に被さる竹を切ってほしいと頼まれたことに始まります。平成12年より5、6名で活動を開始し、切った竹の香りから団体名を「かぐや姫」と名付けました。その後、平成17年度には県から「里山活動協定認定」を受け、現在は18名（うち女性2名）のメンバーで活動しています。

私たちは月2日集まり、里山の環境整備のため竹を切り、それを竹炭に加工する活動をしています。竹炭は病院や介護施設などに脱臭用として配布し、皆さんに喜んでいただいています。そのほか、竹炭アートや竹酢液などを作っています。また、最近入会したメンバーの提案で竹馬や竹ポックリの製作を始めるなど、新たな試みにも取り組んでいます。作ったものは風和里しばやまなどで販売し、得た売り上げを活動資金としています。

私たちの会は、入会金などはいただいていません。活動を「遊び」と割りきって行える人であれば、誰でも歓迎いたします。



活動メモ

対象者/会の趣旨に賛同する方

活動日/毎月第2、4土曜日

午前9時～

活動場所/芝山古墳・はにわ

博物館裏

連絡先/五木田治巳

☎77-1090

あとがき

◆春は心がワクワクする季節。皆さんはどんなときに春を感じますか？私が春を感じるのは、田んぼでカエルがケロケロ鳴くときです。田植えが始まって水面がキラキラ輝き、カエルの声が聞こえてくると「今年もいい季節になったなあ」と実感します。◆他にも、ツクシが顔を出したとき、タンポポの花が咲いたときなどさまざまな「春を感じる瞬間」があると思います。しかし、子どもたちは見つけられた春も、大人になりせわしく生活するようになると、なかなか気付けないもの。子どものときのように心に余裕を持って暮らしたいものです。◆ちなみに、一番春を感じるときは、食卓にタケノコご飯が出るとき。結局は「花より団子」でした！（Y）

◆今月号の表紙と3ページは入学式です。◆入学式の取材に行くと、新しい教室や新しい友達・先生に会えてわくわくする様子や、少し緊張した面持ちの子どもたちを見ることができて、なんだか微笑ましかったです。これから成長していく姿が楽しみです☆新入生の皆さんご入学おめでとうございます。◆話は変わりますが、UDフォントってご存知ですか？正式には「ユニバーサルデザインフォント」といって、ユニバーサルデザインのコンセプトに基づいて、読みやすさの向上と誤読を防ぐために工夫された字体です。今月号から広報しばやまでもUDフォントを使用しています。より一層読みやすくなっているの、先月号とちよつと比べてみてくださいね。（A）